

子育て中の お母さん、お父さんへ

子どもたちが遊び
親たちも楽しめる
そんな交流の場があります。
親子で手をつないで
ぜひ遊びに来てください。



ひだまりっこ
「幼児体操」
(大林児童館)



御代田町子育て支援事業

12月の予定

児童館事業の紹介

「ひだまりっこ」の予定

東原児童館

12月4日(火)

《クリスマス制作》

リース作りをしよう。

12月7日(金)

《おはなし会》

上さん高さん田中さんの楽しい読み聞かせをお楽しみに！

12月11日(火)

《幼児体操》

走ったりジャンプしたり元気に体を動かしましょう。

12月18日(火)

《リズムあそび》

ピアノの音を聞きながら楽しく体を動かしましょう。

12月21日(金)

《クリスマス会》

お好み焼きを焼いて食べましょう。

参加費 1人 100円

申込締め切り 12月19日(水)

大林児童館

12月6日(木)

《幼児体操》

マットでゴロゴロしたり、走ったりジャンプしたりして、親子で楽しく体をうごかしましょう。

12月10日(月)

《リズムあそび》

ピアノの音を聞きながら、親子で一緒に楽しみましょう。

12月13日(木)

《クリスマスの製作》

かわいいクリスマスの飾りを作りましょう。

12月20日(木)

《クリスマス会》

サンタさんからプレゼントあるかな？

児童館は12月29日(土)〜平成31年1月3日(木)は休館です。

先生の 今月のひびく

今回は大林児童館の

箕輪 明子 先生です

『みよたかるた』から

日々、児童館で過ごす子どもたちの室内遊びの一つに「かるたとり」があります。そのかるたとは『みよたかるた』。

読み手になってみるとよくわかるのですが、町の様々な特色や、住んでいる地域の良さがよく表現されています。

④を読み上げるとき、「カーリング…」と言った途端、バシッ！と手をだし競り合います。見事にとった子どもは「ここ知ってるよ、私行ってるもん！」と自信たっぷり。とても誇らしげです。身近なことがかるた遊びと繋がりが、知らず知らずに郷土を生かした社会科教育が身についているとも感じます。

ここ大林児童館に、毎日大勢の子どもたちが来館していますが、この子どもたちは、郷土愛に包まれて大切にされている印象があります。

私たち大人は、将来この子どもたちに、何かお世話になるときがあるかもしれません。そんなときに、郷土で育み成長した一人ひとりを誇れる社会であってほしいと、児童館の子どもたちを見ながら願っています。

問い合わせ先

- ・ 町民課(ども係).....(32)3114
- ・ 東原児童館.....(32)5769
- ・ 大林児童館.....(32)0154

保健 センター だより



今月は、保健師の
清水恵美さんです。

Kids generation

3 2 - 2 5 5 4

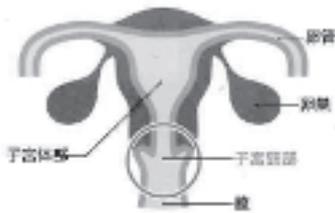
●10ヵ月健診時に撮影した写真を2ヵ月に分けて紹介しています。



子宮頸がん検診を受けましょう

子宮頸がんは罹患する人がわが国の女性のがんの中でも比較的多く、また30～40歳代の女性で近年増加傾向にあります。子宮の入り口にできるがんで、原因やがんになる過程がほぼ解明されており、予防する手段があります。子宮頸がん検診(子宮頸部の細胞診)は「死亡率、罹患率を減少させることが科学的に証明された有効な検診です。」

子宮頸がんのできる部位



●若いからがんなんて関係ないと思っ ていませんか？

子宮頸がんは性交渉によるヒトパピローマウイルス(HPV)が主な原因です。20歳代から急増します。高齢になるほど多くなる他のがんとは違います。

●どうして増えているのでしょうか？

前がん状態(異形性)で発見できるはずの多くの若い女性が検診を受けていないのも原因の一つです。米国では80%以上の受診率が日本では25%程度で先進国の中では非常に低くなっています。

●子宮頸がん検診はどんな検診な のでしょうか？

子宮頸部の細胞診です。子宮の入り口を、先にブラシのついた専用の器具で擦って細胞を取って、がん細胞などの異常な細胞がないかを顕微鏡で調べる検査です。

●何歳から検診を受けたらいいの でしょうか？

早期発見、治療で大切な命を守るために、20歳以上の女性は2年に1度定期的に検診を受診しましょう。

12月の定例健康相談は

日時:12月17日(月)午後1時～2時

場所:保健センター(役場東玄関側)